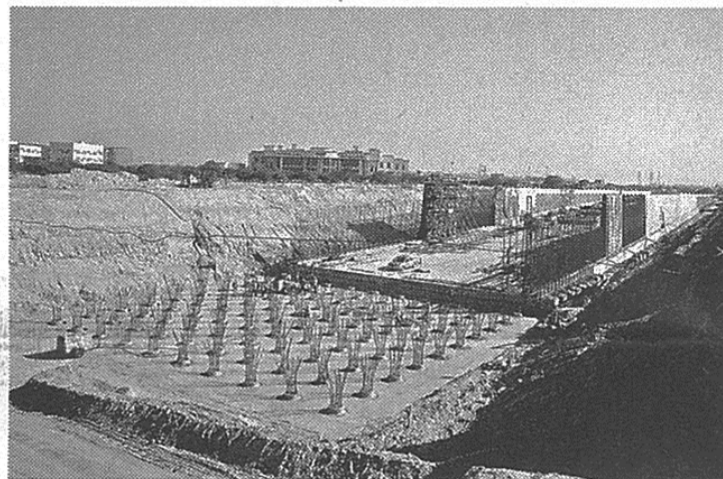


クウェートで主要幹線道路の設計・施工監理実施中

オリエンタルコンサルタンツグローバル(OCG)は、2008年からクウェート国で4工区の交差点立体化工事の基本・詳細設計「第5環状道路西部及びジャハラ道路中部道路改良」を担当、2013年からその内3工区の施工監理業務を実施中です。工事対象道路は、クウェート市街中心部から西方へ15~30kmに位置し、公共事業省(MPW)が管轄するジャハラ道路、第5環状道路とその周辺の主要幹線道路(いずれも片側4車線の高速道路)です。道路周辺は、主に住宅地と建設中の大型新興住宅地が多く、将来、より一層の交通渋滞が予測されている地域です。また、ジャハラ道路は、隣国イラクへアクセスする重要路線です。

工事概要は、周辺主要道路の拡幅、交差点の立体化、そして新興住宅地へのアクセス道路・インターチェンジの新設です(道路総延長約44km、インターチェンジ19カ所、道路用地内の地下・地上ユーティリティの防護・移設計画も含まれる)。工事は3年半~4年の工期となっており、2019年までには完工する予定です。

また、OCGは2010年からアラビア半島を東西に



施工中の211工区アンダーパス

横断する国際道路の一部を構成する「第7環状道路改良及び延伸工事」の詳細設計を実施中です。道路延長は約89km(現道改良22km、新設延伸67km、インターチェンジ16カ所)、新設延伸区間は砂漠内に造成するため、ラクダを通行させる動物横断用カルバートを設置する中東特有の計画も含まれています。